

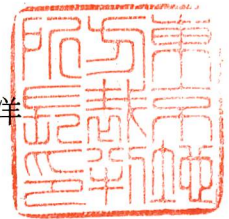


東地裁総第1106号

令和4年4月15日

山 中 理 司 様

東京地方裁判所長 平 木 正 洋



司法行政文書開示通知書

令和4年1月13日付け（同月17日受付）で申出のありました司法行政文書の開示について、下記のとおり開示することとしましたので、通知します。

記

- 1 開示する司法行政文書の名称等
抗議書（令和3年12月24日付け）（片面で1枚）
- 2 開示の実施方法
写しの送付

（担当）総務課 電話03（3581）2733（ダイヤルイン）

令和 3 年 1 2 月 2 4 日

弁護士 木原功仁哉 殿

東京地方裁判所長 平 木 正 洋

抗 議 書

貴殿は当庁令和 3 年(行ウ)第 3 0 1 号事件の原告代理人であるところ、令和 3 年 1 0 月 1 2 日(火)に、当庁で開かれた同事件の第 1 回口頭弁論期日後に貴殿が行った報告会の中で、報告会の出席者からの質問に答える形で、「動画に撮っていただくのは全然構いません」、「そのように暴力反対とか言っていたらと非常に心強いので、次回もそういうような感じをお願いしたいなと思います」と発言しているが、前者については、裁判所の構内での撮影行為は裁判所の庁舎等の管理に関する規程第 1 2 条第 1 項第 8 号により、後者については、構内での騒擾行為は同条第 1 項第 4 号及び第 1 1 号により禁止されている行為であり、弁護士である貴殿がその禁止されている撮影行為及び騒擾行為を積極的に勧める旨の発言を行ったことは当庁として看過できないものであり、弁護士倫理に照らしても誠に遺憾であると言わざるを得ない。

ついては、嚴重に抗議するとともに、速やかに前記発言を取り消す旨並びに裁判所構内での撮影行為及び騒擾行為は禁止されている行為である旨を前記の報告会関係者等に伝えるよう申し入れる。

以 上